

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成19年10月18日
【事業年度】	第3期（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
【会社名】	野村不動産ホールディングス株式会社
【英訳名】	Nomura Real Estate Holdings, Inc.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 鈴木 弘久
【本店の所在の場所】	東京都新宿区西新宿一丁目26番2号
【電話番号】	(03) - 3348 - 8878
【事務連絡者氏名】	財務部長 木村 博行
【最寄りの連絡場所】	東京都新宿区西新宿一丁目26番2号
【電話番号】	(03) - 3348 - 9463
【事務連絡者氏名】	財務部長 木村 博行
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成19年6月29日に提出いたしました第3期（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

7 財政状態及び経営成績の分析

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線を付しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

7【財政状態及び経営成績の分析】

(1) 財政状態の分析

(資産)

(訂正前)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて147,016百万円増加し、836,303百万円となりました。

内訳は流動資産580,515百万円（前連結会計年度末比111,319百万円増）、固定資産（有形固定資産と無形固定資産の合計）177,622百万円（前連結会計年度末比22,095百万円減）、投資その他の資産78,165百万円（前連結会計年度末比13,600百万円増）となっております。これは主に、住宅事業における用地の取得等によるたな卸資産の増加（前連結会計年度末比87,218百万円増）や、資産運用開発事業における私募ファンドの規模拡大に伴う営業エクイティ投資の増加（前連結会計年度末比36,374百万円増）によるものであります。

(略)

(訂正後)

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べて147,016百万円増加し、836,303百万円となりました。

内訳は流動資産580,515百万円（前連結会計年度末比111,319百万円増）、固定資産（有形固定資産と無形固定資産の合計）177,622百万円（前連結会計年度末比22,095百万円増）、投資その他の資産78,165百万円（前連結会計年度末比13,600百万円増）となっております。これは主に、住宅事業における用地の取得等によるたな卸資産の増加（前連結会計年度末比87,218百万円増）や、資産運用開発事業における私募ファンドの規模拡大に伴う営業エクイティ投資の増加（前連結会計年度末比36,374百万円増）によるものであります。

(略)

以 上